

2022.3.10

Heart

第94号

to

心から心へ

Heart

笑顔が溢れます



タカラビルメン様ご来社



彩の国マルシェ
本格始動!!



新卒から8年間ありがとうございました!!



神山聖玲さん 感謝の集い



— 人と建物を育む愛の環境サービス —

新日本ビルサービス株式会社

さわやかフォーラム過去最高の29事業所エントリー!!

5S現場実践！さわやか社員さんの取り組み

第26期から始まった『さわやかフォーラム(4月29日開催予定！)』も、今期で4回目となります。
 第29期は、過去最高の29現場から優秀現場へのエントリーがあり、うち初チャレンジはなんと16現場!!
 再チャレンジの9現場を含めた29現場と、できることからコツコツと改善にチャレンジしている各現場での5S実践を紹介しま〜す!



初 [ハレノテラス/清掃]



優 [島忠ホームズ草加舎人店]



初 [フィットネスクラブ広尾]
 優 [資生堂銀座ビル]
 初 [国際興業本社ビル]



千葉県



初 [京王プレッソイン池袋]

初チャレンジ
 16現場!!



初 [大和エンタープライズ本社ビル]



初 [SOCOLA南行徳]

- 優・・・昨年度優秀賞受賞現場→4現場
- 再・・・再チャレンジ現場→9現場
- 初・・・初チャレンジ現場→16現場

NEW



㊦ [ユニクス伊奈]

* 5S講座で現場実践を実施しました！

NEW



㊦ [ワカバウォーク]



㊦ [ユナイテッドシネマ春日部]

㊦ [日本キャタピラーD-Tech Center]



㊦ [プラウドタワー立川]

NEW



㊦ [プラウドタワー武蔵小金井クロス]



㊦ [三愛病院]



㊦ [わかくさ病院]

㊦ [ユニクス川越]

㊦ [スパロイヤル川口]

㊦ [ボナールT]

㊦ [ユニクス鴻巣/警備]

㊦ [神谷病院]

㊦ [クリニカル病院]

㊦ [フジタ動物病院]

㊦ [ライブガーデン上尾]

NEW



㊦ [国際興業西浦和営業所 寮清掃]

NEW



㊦ [東急ストア宮前平]

㊦ [東急ストア菊名]

㊦ [池田理化鶴見支店]

㊦ [池田理化平塚支店]



社屋リニューアル

本社



◀ 外壁塗装と屋根は染めQテクノロジーシールド塗料でバッチリです!!



◀ 社員食堂ラ・サンテの素敵な素敵な5名のさわやか社員さん。愛情を込めた手料理を提供しています。



▲ 社員の憩いの場・社員食堂。

▶ 小会議室と読書のすすめ「図書コーナー」



◀ 明るくすっきりしたオフィス。

技術センター

▶ 1階資材庫。ホームセンター化を目指して毎月最終日曜日に品質開発部全員で実践と座学を行っています。



▶ パイプツール作業スペース。



▶ 2階資材庫。清流化PJで整理・清掃・整頓が継続して進化向上しています!!

▲ 本社と統一イメージの外壁塗装でスッキリと。

リンレイテクニカルスタジオ様 訪問

～メンテナンスを科学する～

2022年1月14日(金)

品質開発部 部長 萩原 義浩



今回はリンレイテクニカルスタジオ様に訪問し、最先端の清掃技術を学ばせていただきました。技術革新は日々変化しており、長期美観維持はスタンダードとなりつつある中で、施設とともに、感染対策や安全管理をより具体的に考える時代となってきております。

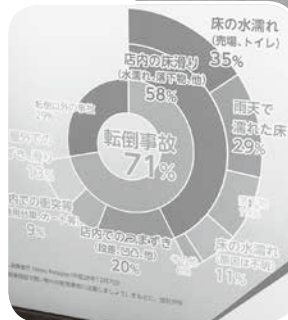
当社は良いものをいち早く学び取り入れ、お客様へご提供できるよう心掛け、より良い環境づくりのお手伝いを進めてまいります。

■リンレイが保有する「キレイとキレイの先の新技術」の総合発信基地



▲カーペットパイルコーティングで洗浄作業を0にします!!

▶清掃ロボットとドライビツカーで、これからのカーペットケアを実現します。



▶セラミック床の転倒事故を防ぐリンレイ防滑コート。



◀リンレイの和田取締役様、内藤様を囲んで生涯青春!!
メンテナンスを科学し、清掃革新に共に挑戦します!!



彩の国マルシェ オールマイティ様 訪問

2022年2月4日(金)



◀ハーブティをパッケージする工房。



◀ハーブと野菜の自家農園。6名の障碍者の皆さんと栽培しています。

▼花園ハーブクラシエ内の素敵なオールマイティ直営店。



◀オールマイティ田部井社長を囲んで生誕青春!!



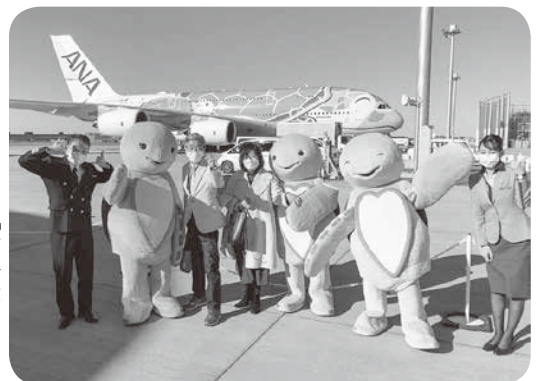
史上初に立ち会おう STAGE NARITA

2022年2月25日(金) ステージ成田プロジェクト



◀JALスタッフの皆さんのお出迎え。

▶ANA A380「世界最大の旅客機」の見学。



◀成田山新勝寺の御護摩札を掲げるJAL岸機長 STAGE NARITA実行委員会実行委員長 平山秀樹殿



◀日本初、機内ファッションショー!!



◀ANA Team HNDオーケストラの素敵なバイオリン演奏。



産業医 天野方一先生の健康経営アドバイス

みなさんこんにちは。

今日は私の専門分野の一つである『慢性腎臓病』のことに
ついて皆様に共有したいと思います。

腎臓病(Chronic Kidney Disease: CKD)

慢性腎臓病とは、糖尿病性腎症、慢性糸球体腎症、腎硬化症などにより、腎機能が悪化した状態の総称であり、全世界で増加の傾向にあります。患者数は、日本では2,000万人以上、世界では6億人以上と推計されています。実に8人に1人が罹っている新たな国民病であります。

慢性腎臓病の予防は、とくに以下の二つの理由から重要とされています。

一つ目の理由は、慢性腎臓病が末期腎不全の危険因子であることです。末期腎不全とは、腎機能が正常の5%以下で、透析が必要な状態を指します。二つ目の理由は、慢性腎臓病に罹患していると、心血管疾患など、さまざまな疾患にかかりやすくなることです。

腎機能の改善には、現在の医学では有効な打ちはなく、予防するしか方法はありません。

ところで腎臓には、心臓が送りだす血液の約1/3~1/4が流れ込んでいます。血管、とくに毛細血管を豊富に有する臓器でもあります。つまり、この豊富な血管を守ることこそ、腎臓の機能を守ることにつながるのです。

慢性腎臓病を予防できる生活習慣

血管の健康を保つ有効な手段としては減量、減塩、禁煙といった生活習慣の改善が推奨されています。今回は、とくに最新の研究で分かったことを1つ皆様に共有いたします。

慢性腎臓病を予防できる運動生活習慣

確かに、一昔前は慢性腎臓病患者さんは尿蛋白が増えて腎機能に悪影響が及ぶため「安静が第一」とされていました。

しかし、現在ではその考え方は変わってきています。実際に最新の研究では「有酸素運動を取り入れた慢性腎臓病患者さんは、行っていない患者さんと比べ腎機能が改善した」との報告もあります。

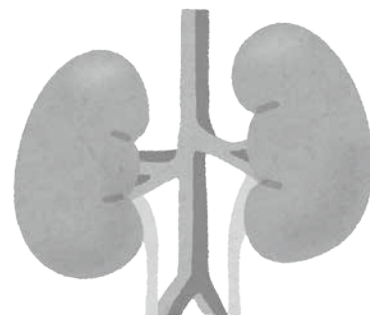
また、別の臨床研究でも「ウォーキングを行った慢性腎臓病患者さんは行わなかった群と比較し、透析への移行が2年ほど先延ばしできた」との報告もあります。

透析になった場合でも同様であり、実際にアメリカのガイドラインでも「医療関係者は透析患者の運動能評価と運動の推奨を積極的に行う必要がある」と明記されています。

よって、現在では慢性腎臓病患者さんには毎日の20-30分のウォーキングと週数回の簡単な筋トレを推奨しています。



▲天野方一先生に毎月健康経営のアドバイスを頂き、社員の心身の不調に親身にご対応頂いています。



■腎臓の機能を正常に保つケアが重要です。



■毎日20分~30分のウォーキングと簡単な筋トレの生活習慣を楽しく身に付けましょう!!



仕事と趣味と人生

アポクリート株式会社 取締役会長

犬竹

一浩様



1 担任の言葉が人生の基盤になった

私は1942年、日高市の26代目の地主で、曾祖父が明治12年に創設した特定郵便局の長男として生まれました。小学校入学から高校卒業まで無遅刻・無欠席、勉強好きの典型的な『優等生』でした。しかし、今思えば勉強に傾倒するあまり、人生において大切なものを見失いかねない子どもだったと思います。

特にそんな自分の性質が表れていたのが、川越高校3年生の頃、クラスメイトから生徒会長に推薦された時のことです。普通であればありがたく思うところですが、当時の私は「生徒会長になってしまったら勉強する時間が無くなる！」と思い、固辞していました。しかし、私の思いとは裏腹に周りは盛り上がるばかりで、弁論部の部長をしていたクラスメイトが、私の似顔

絵を片手に代理で演説するものですが、校内の私の認知度は上がる一方。

そこで私がとった行動は、投票日の早朝から校門に立ち「どうぞ私に投票しないでください！」と生徒の皆さんに頭を下げるという、前代未聞のものでした(笑)。

そんな私の様子が気がかりだったのでしょうか。卒業式の日、担任から言われた『犬竹よ、世の中に出ると机の上の勉強だけではダメだよ！人間的に大きくなり、なんでもこなし、人脈を広げ、大きな人間にならないと人生つまらないぞ！』という言葉が、当時の私にとってそれはそれは衝撃的で、この先の人生を大きく変えるきっかけになります。

郵便局は継がないと決めていたため、高校卒業後は東京薬科大学に進学しました。というのも、自分は長男として将来家を守るのだと言われながら育ったため、家業に役立つ学問を考えての

ことでした。実家では、近くに病院がない地域住民のために、東京から医師を定期的に呼び、タダで家を貸して眼科や薬局を開いていたので、それに関連する形で薬剤師免許の取得を目指したのです。

入学後は、高校の担任の言葉をもとに、勉強以外の経験もしよう！と一念発起し、4つのクラブを掛け持ちしていました。大学で一番大きなクラブである『製剤部』、当時薬学の世界で重要だったドイツ語を学ぶ『ドイツ語研究部』、エレキギター奏者として『軽音楽部』、小学校入学前から兄妹全員が習っていた『書道部』の4つです。これをきっかけに「あれもしたい、これもしたい」と興味を持ったものを究めていく人生になっていきました。

今でも、高校時代の同窓会に出席すると『この中で犬竹が一番変わった』とよく言われるほど、この先の人生が変わっていく基盤が、高校の担任の石川先生の言葉で作られたのです。

2 逆風の中でマジックの出会い

大学卒業後の就職先は、製薬会社の医薬品の営業職。家業を継ぐにあたって、優秀な医師を相手にすることが勉強になると考えたためです。入社したのは三共製薬(現・第一三共株式会社)

でした。当時の大手製薬会社の中で唯一、本社を関西ではなく関東に構えていたことが理由で、それを面接時に伝えたなら「よく来てくれた！」と言ってくれたのに、入社後配属されたのは大阪支店で、肩透かしを食らったことを今でも覚えています。すぐに「これも運命だ。一生懸命やれば道は開ける！」と切り替え、社会人生活を始めたのですが、今思えば、この配属が第二の人生の転換点だったと思います。

配属後は営業として病院を渡り歩く毎日でしたが、関西という地は、大手競合他社が本拠地としていることもあり、医師との関係の深さが営業成績に直結する医薬品業界において、三共の立場はすこぶる弱く、苦戦しました。しかし、そのような逆風の中で、私は2年目でトップ成績を収めることができました。これは、今も趣味としているマジックのおかげです。

きっかけは、大阪駅のデパートで偶然見かけたマジックショーでした。大勢の人が拍手をしたり歓声を上げたりしているのを見て、うずうずした私は「私にもやらせてくれ！」と名乗り出て、大勢の前で小学生の頃に友人に教わったコインとハンカチを使ったマジックを披露して大拍手をもらえました。そこでマジシャンの方から毎週末のマジック教室に誘われ、二つ返事で入会

家族を大切にしてください。
 パートナーを大切に
 友人を大切にしてください。
 そして自分を
 丁寧に扱ってあげてください。
 ひとを大切にしてください。

スティーブ・ジョブズ最後の言葉
 犬竹会長より



▲▲当グループのイベントでも会場
 を沸かせてきた犬竹会長のマ
 ジック。
 写真は武蔵屋70周年記念式典の
 時のもの。



したのです。当時の月給2万4800
 円のうち5000円を月会費として支
 払っていたので懐は痛かったのですが、
 一生懸命練習しました。しかし、授業
 は生徒全員の習熟度に合わせて進行し
 ていくため、練習をしてこない人がい
 ると進みが遅くなるのが悩みでした。
 ロープの手品の授業を終えるのに半年
 もかかったんですよ！ 私ほもつと上
 達したかったため、思い切って先生に
 個人指導を申し込みました。月謝はな

んと1万5000円！ 寮住まいで生
 活費を切り詰めることができたので、
 決意して3年間通い、色々なマジック
 をマスターしていきました。
 プロ直伝の本格的なマジックを身に
 つけた私は、この特技を仕事にも生か
 し始めました。医師の中で『三共のミ
 スターマジシャン』と噂され、忘年会
 などに引っぱりだこになり、他の営業
 マンもやっていた麻雀やゴルフ以外の
 部分でも関係性を作れるようになった

お陰で、成績もつなぎ上り。当時は営
 業数百人の中で1億円の上上があれば
 10本指に入れると言われていたところ、
 2億円もの成績を上げることができた
 のです。『芸は身を助ける』とは真実
 だな、と思いました。そして、もしも
 個人指導の月謝が高いからと、時間を
 かけて迷ったり、断ったりしていたら
 ここまでは成し得なかつたと思うと、
 人生において決断と実行がいかに大切
 か、身をもって知った出来事でした。

大学の頃からその片鱗は見えていま
 したが、この成功が、より一層趣味を
 大切にする事に繋がっていききました。
 幼少期から続けている書道、社会人に
 なってのめり込んだマジックのほかに
 も、絵を描くことや版画をつくること、
 俳句や川柳、読書、旅行、庭づくりな
 ど、それぞれを本格的に楽しんできま
 した。



▲▲趣味の書道と版画を活かした年賀
 状の数々は、毎年多くの人の目を
 楽しませています。

趣味の多くは『他人の喜び、我が喜
 び』の精神で続けてきています。書道
 は、所属しているロータリークラブの
 賞状作成や、社社の寄付者の氏名書き
 など、頼まれたら喜んで応じています。
 俳句は、手紙を書く時に前略で始める
 よりも俳句を書き添えることが相手の
 心を温めることに繋がりますし、川柳
 はお笑いのネタ——例えば『温かく
 迎えてくれるは 便座だけ』なんて
 (笑)——として、明るく笑える雰囲気
 づくりに役立っています。また、趣味
 としてせっかくなある土地を活かして、
 栗・原木椎茸・筍などを作ったり、カ
 プトムシを大量に育てたりして、これ
 を人に贈るのが好きなのです。趣味は
 そのものが心と人生を豊かにしてくれ
 ますが、趣味を通じて新たな出会いや
 人脈に繋がります。それがまた人生を豊か
 にくしてくれまます。これは、私が人生を
 通じて証明してきた真理だと思えます。

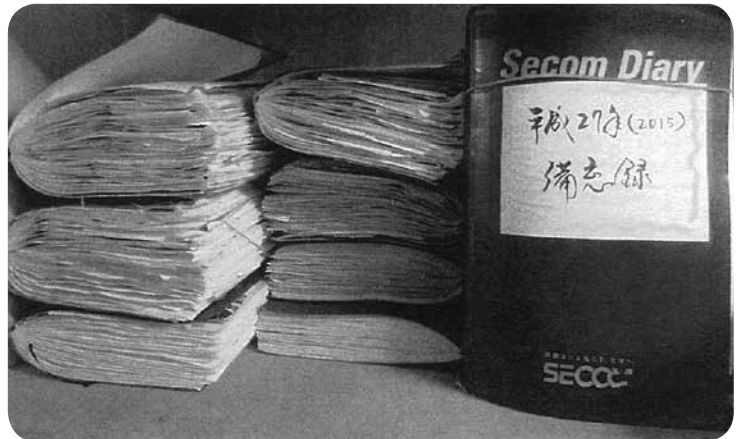
3 第三の転機・ヤオコーへの入社

1973年、妹がヤオコー現会長の川野幸夫氏と結婚したことが縁でヤオコーに入社しました。31歳の時でした。またヤオコーが3店舗しかなかった時代です。当初は、実家に戻るまでの2、3年ほどの腰掛けのつもりでしたが、4店舗目の吹上店の開店準備をしていた頃に、その考えは覆されました。川野トモ名誉会長を乗せて車を運転していたとき、踏切で電車の通過待ちの列について停車すると、急にトモ名誉会長が車から降りて、前に止まっている3台の車をそれぞれノックしてなにやら話し始めたのです。聞けば「吹上に新しいヤオコーを開店します。よろしくお願いします」と、見ず知らずの、どこに住んでいるかも分からない人に挨拶をしているではありませんか！ 私はその行動に驚いたと同時に「この人はすごい。この人についていきたい」と感じ、「ヤオコーに骨を埋めよう」と決意したのです。

ヤオコーでは、経営の初期から一緒に緒させていただいたこともあり、様々な経験をさせていただきました。吹上店のオープン時には人手不足で、店内のレジ打ちから品出しまですべてを担当しましたし、バイヤーや財務部長、開発本部長、宅配事業の立ち上げなど、

本当に会社の仕事の隅から隅までを経験したのです。その中で、特にトモ名誉会長からは多くのことを教わりました。その中でも、対外的な人間関係は特に鍛えられましたね。消防署や保健所など、お役所関係の中元・歳暮は私が必ず持参担当だったので、ある時、保健所の担当者の方が転動になり「中元や歳暮はもう不要なのでは？」とトモ名誉会長に言ったことがあります!! 必ず自宅を調べて持参しなさい。役所

関係の方は同じ埼玉県内を回っているのですから、必ず偉くなって戻ってくるはずですよ！ 続けなさい！」と言われて、胸を打たれ、今でも実践しています。この心掛けが大きな人脈に繋がっていて、昨年末のヤオコーのクリスマスケーキやおせちは、私一人で2990もの注文をいただいたんですよ。本当にトモ名誉会長には人生を豊かにしていただいたと感謝しています。そして、ヤオコーが40店舗まで広がった1995年、ヤオコーに行けば何でも揃う『ワンストップショッピング



▲メモを年ごとにまとめた備忘録は、ものすごい分厚さ！教養を深め続けることで、どんな業種、年齢、バックボーンの方との出会いも、楽しい会話で人脈に変えていきます。これもトモ名誉会長の教えです。



▲随所に織り込まれるユーモアに笑いの絶えないインタビュー。その手元には、犬竹会長作成の大量の資料が。トモ名誉会長の教えの一つ「何事も事前準備が80%、本番が20%」に従っての資料の数々には、今この瞬間に全力を注ぐ犬竹会長の哲学が表れていました。

グ』を実現しようと、調剤薬局事業を立ち上げることになりました。その時に白羽の矢が立ったのが、薬剤師の免許と三共での経験を持つ私です。『株式会社日本アポック』の名で立ち上げ、昨年、合併により社名を『アポクリー株式会社』に変えましたが、店舗数は181店舗、売上高は350億とここまで大きくできたことも、すべてヤオコーでの仕事で得た知識や経験、人脈が基礎にあつてこそのもです。

私が50年近く共に歩んできた中で感じたヤオコーの神髄——それは経営方

針『豊かで楽しい食生活提案型スーパーマーケット』を貫いていることです。トップだけではなく、全従業員にその方針が浸透しているのです。同業他社によくある、本社が決めたことに従うトップダウン方式一本ではなく、2〜3割は現場で働く地域の主婦のパートナーさんのアイデアで、地域の食生活に根差した提案ができていて、これがお客様の喜びに繋がっています。そしてなおかつ、このお客様の喜びが社員のモチベーションに繋がっているのです。お客様の喜びを自身の喜びと

重ね合わせている社員のなんと多いことか……私も、アポクリートの経営でこれを意識して継承してきました。

4 仕事と人生において大事なこと

小さい頃から祖母によく言われていたことがあります。『この世に生まれた人間は、いつか必ずこの世を去る時が来る。三途の川を渡る前には閻魔様が検問をしていて、名誉、地位、財産はすべてこの世に置いていくことになる。その代わり、この世の楽しかった思い出だけは、持って行くことを許される。そして、三途の川を渡る時には長さ100m、幅15cmの細長い橋を歩いて渡ることになるが、この世で悪いことをした人たちは、橋から落ちて火の海地獄で恐ろしい鬼たちに食べられてしまう。だから、善行、すなわち他人のためにやること、他人が喜ぶことをあえてやりなさい』と。

早いもので、今年の4月で私は80歳になります。私の人生は、様々な出会いや言葉によって形作られてきました。その中で、多くの趣味を持ち、多くの異業種の友人を得て学び、豊かな人生にしてきたつもりです。この人生を歩むうえで一番大切なことは、まず信用と信頼を持てる人間になることだったと思います。明るく元気に前向きに、

自ら考え、行動し、約束を守り、人が嫌がることも進んでやって、様々な立場・文化の人と交流し、自分のありたい姿に向かって努力し学び続ける——一つ一つをとれば単純なことですが、継続は力なり！皆様も健康と時間を大切にし、真剣に生きていってほしいと思います。そして、あの世に思い出をたくさん持って行けるように、師、友人、家族たちと楽しい思い出を作ってください。

5 新日本ビルサービスの評価と期待すること

新日本ビルサービス様には、弊社アポクリート、ヤオコーの店舗、ヤオコーサポートセンターや大型店の運営管理を確実にこなしていただき、厚く御礼申し上げます。

関根社長のお父様がクリーニング店を立ち上げたときのお話を聞いた時には、感激してとめどなく涙があふれたことを覚えています。自転車で御用聞きをして周り、初めてYシャツ1枚のクリーニングを受注して地べたに土下座してお礼を申し上げたところから、その頑張りが繋いだ新幹線の客席カバーのクリーニング受注というサクセスストーリーは『感謝に勝る能力なし』をまさに体現したものです。そして、

この精神を脈々と受け継いでおられる関根社長をはじめとする社員の方々のすばらしさには頭が下がる思いです。また、さわやか社員の皆様におかれましては『生涯青春！』を合言葉に、世のため人のために頑張っていて素晴

らしい！年齢に関係なく『人間というものは、何歳になっても成長し続けられる』と努力する、その考え方や行動力は、日本の企業の鑑です。これからも全国に向けて『生涯青春』を発信して欲しいと思います！



▲生涯青春をまさに体現されている犬竹会長を囲んで……生涯青春!! U_LABOにて



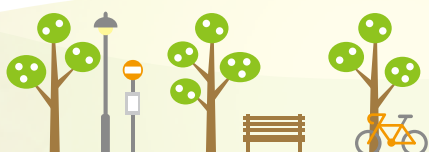
働くことはうれしい

新日本ビルサービス株式会社
社長 関根 一成

さわやか社員の皆さん、こんにちは！お元気ですか！いつもありがとうございます。
人間も動物も草花も生命エネルギーが沸き上がるような、さわやかな春を迎える
季節になりましたね。最近読んだ本の中ですごく感動したお話をご紹介します。
現代の弘法大師と言われる鎬射寺 かがらしじ なかむらこうりゅう 中村公隆住職の「はたらくことはうれしい」
法話です。「仕事をするということは嬉しいことなんです。本当の仕事はね。皆さん、

「何もしなくていいから、ずうっと寝ていなさい」と言われてごらん下さい。“決して動いてはいけません”そう言われて嬉しいですか。動く方が楽しいし、嬉しいですよ。同じ動くのでも、自分も楽しくて、周りの人々も喜んでくださったら、もっと嬉しいですね。人間は、心から喜んでくれる人がないと、生き甲斐が出ないようになっているんですから」僕はその通り！と思いました。まさに生涯青春！です。

コロナ禍の中でもう2年経ちますが、皆さんの献身的なサービスでお客様との強い信頼関係が益々深まっています。これは、さわやか社員の皆さんが“働くことはうれしい”とお客様に喜んでいただくことが生き甲斐になっているからです。これからも、生涯青春！でいくつになっても好奇心旺盛に学び、体感し、感動し、働くことはうれしい！人生を共に歩んでいきましょう。



憩いのコーナー さわやか広場



木下川吾亦紅さわやか訪問 (2021年12月17日(金))



▲岩田施設長様、武田マネージャー様とさわやか社員さんを囲んでいくつになっても生涯青春!!

三愛病院さわやか訪問 (2022年1月21日(金))



▲済陽理事長様、原事務長様、細野課長様を囲んで生涯青春!!
コロナ禍を吹き飛ばす医療に共に挑戦します!!

ニックス様ご来社 (2022年2月21日(月))



▲狭山市を代表するレストラン・給食事業のニックス荒井英郎社長様と荒井健取締役様を囲んで生涯青春!!

ゴト一養殖研究所様ご来社 (2022年2月15日(火))



▲日本唯一の養殖魚生産者の養殖ドクター!!濱田取締役様、堀越様、飯能信用金庫 靱田専務様と共に地方創生に挑戦します!!

発行日 2022年3月10日
発行所 新日本ビルサービス株式会社
〒337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮4-22-11
電話 048-667-3900 FAX 048-667-3663
ホームページアドレス <http://www.snb.co.jp/>
発行人 関根一成
編集者 SNB社内報委員会
印刷所 ㈱秀飯舎 〒331-0058 埼玉県さいたま市西区飯田70番地

編集後記

皆さん冬季オリンピック北京はご覧になりましたか？
どの選手にもドラマがあり、まさにオリンピックの為に人生をかけている様子をテレビ等で観ると、一生懸命に生きていて本当に素晴らしいと感じます。
コロナ禍となり丸2年が経過しましたがコロナに負けずに頑張ろうという気持ちにさせてくれました。感染対策をしつつ訪れる春を肌で感じながら元気に過ごしたいですね。
(E.O)